

戦争させないぞ！12・7すぎなみパレード 紅葉映える公園に 150人結集

12月7日紅葉が映える蚕糸の森公園に、9条の会杉並連絡会、母親大会、社保協、土建、憲法を変えるな！杉並アクション主催で150名近くの人達が集まり、約1時間青梅街道から阿佐谷駅まで、「武力で平和はつukれない」とパレードしました。阿佐ヶ谷駅では赤紙配りの母親大会の人たちと合流しました。



12・8 100人で中野&パレード 戦争をしないと決めた憲法9条を今こそ守れ！

12月8日、中野集会&パレードは今年も第二次世界大戦勃発の日集会と四季の森までのパレードを行い、約100人が参加しました。

高市政権の誕生とその台湾有事をめぐる発言で「戦争が近づいているみたいだ」との声が上がっています。「私たちはこんな状況で指をくわえて黙っているわけにはいきません。私たちはこの中野から少しでも声をあげていきましょう」と呼びかけ文に記されています。

集会では、主催団体から「9条の会・中野」の大井さん、「平和憲法とともに歩む中野の会」の三上さんが挨拶。そして今、丸ごと海も潰して巨大な自衛隊基地に作り変える工事が行われている馬毛島に渡り、つぶさに見てきた奥さん（図書館司書）から報告と裁判の支援が訴えられました。

区議会からは、浦野さとみ、いさ哲郎両区議（日本共産党）が参加。いさ議員からは、今回のパレードスローガンには、「NO!War」に、排外主義に対するメッセージ「NO!Xenophobia（ゼノフォビア・外国人嫌悪）」が加わった、中野らしいと。区議会での差別、分断への明確な区当局の答弁を紹介されました。

土建中野のみなさんによる手作りプラカード、あんどんを持って四季の森公園まで声を上げて、パレードしました。

暮らしの不安は、高齢者ばかりではなく、若者たちにも広がっています。貧富の差がどんどん広がっています。今こそ「暮らしをまもれ！」「軍事費増やすな！」「戦争反対」の声を大きく広げていきましょう！（蓑輪彰一）

